

山形森林管理署安全大会を開催しました

令和4年7月7日(木)、寒河江市総合福祉保健センター(ハートフルセンター)で山形森林管理署安全大会を開催しました。

署安全大会は、7月1日からの「国家公務員安全週間」に合わせて、毎年この時期に開催しており、近年は、コロナ感染対策にも万全を期すこととして広いスペースが確保できる外部施設を借りて実施しています。

当日は、山形労働局山形労働基準監督署鈴木圭安全衛生課長をお招きし、「油断・過信が招く労働災害 ～安全衛生対策の留意事項～」と題して安全講話を頂戴しました。

鈴木課長からは、林業現場における災害事例や、傾向から見て「激突され」、「切れ・こすれ」災害への対策が急務であること、熱中症対策、職場での転倒防止のための取組等のご説明・ご紹介がありました。

大会では、安全及び健康に関する標語の入選作品の発表と表彰も行い、安全四則の唱和に続いて、伊藤隆紀治山技術官が安全宣言を行って閉会しました。

【標語入選作品】

安全の部 最優秀 「不安なら 持ち物・段取り再確認 気持ちのゆとりで ゼロ災害」

山形森林事務所 赤塚健一郎

健康の部 最優秀 「職員どうしの会話から 生まれる『安心』 心の『健康』」

延沢森林事務所 佐藤剛

